

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	愛川ふれあいの村		
所在地	愛甲郡愛川町半原3390番地		
サイトURL	http://fureai-aikawa.com		
根拠条例	神奈川県立のふれあいの村条例		
設置目的(設置時期)	児童、生徒、青少年等が自然の中での体験及び人との交流を通じて自立心、協調性等をはぐくむための活動を促進すること(平成5年4月)		
指定管理者名	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ		
指定期間	H23. 4. 1～H28. 3. 31	施設所管課	子ども教育支援課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>◆管理運営等の状況 施設の老朽化に伴い、宿泊棟の雨漏りが頻繁に発生していたが、修繕工事の実施により、利用者のサービス向上につながった。</p> <p>◆利用状況 ホームページや広報誌等の広報活動に積極的に取り組んだ結果、利用者数が目標対比で 1.0%のマイナス、前年対比では 1.1%のプラスとなったため、B評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 利用者が施設を利用する都度、調査を実施したところ、上位2段階の回答割合が 91.5%となったため、S評価となった。回収率は、利用者へ積極的に呼びかけた結果、89.9%と高くなった。</p> <p>◆収支状況 施設の老朽化に対応し修繕を実施する一方、その他の経費については運営努力により支出を抑えた結果、収支差額が 7,744千円となったため、S評価となった。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。今後も、施設の機能を活かし、利用者が自然にふれあう体験活動を実施できるよう事業を継続するとともに、更なる利用者の拡大に努めてもらいたい。</p>
<p>S：極めて良好な管理運営状況</p> <p>A：良好な管理運営状況</p> <p>B：一部改善が必要な管理運営状況</p> <p>C：抜本的な改善が必要</p>	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有・ <input type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な施設の維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な植栽管理や除草作業を実施した。 建物設備の日常、定期点検と小破修繕を行った。 宿泊棟1棟の大規模な雨漏り修繕工事を実施した。 	施設の老朽化に伴い、宿泊棟の雨漏りが頻繁に発生していたが、修繕工事の実施により、利用者のサービス向上につながった。
<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設や食堂設備の衛生管理 	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊棟の清掃点検を重視し、寝具乾燥や消毒を定期的実施した。 浴室設備の点検や水質検査を適切に行った。 食堂、厨房設備の日常自主点検や外部機関による定期検査を実施した。 	
<ul style="list-style-type: none"> 利用者サービスの充実 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の活動支援ツールの充実と周辺施設情報の提供強化を図った。 利用団体間の活動の調整や助言を適切に実施した。 職員の接遇能力向上のための訓練や情報共有活動を強化した。 	
<ul style="list-style-type: none"> 特色ある主催事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども対象、親子対象など、15件の主催事業を実施し、募集定員を超える応募や参加があった。 施設の特色を生かしたプログラムを提供し、参加者の満足度も高かった。 	
<ul style="list-style-type: none"> 地域との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 「紅葉まつり」には地元の多くの団体が参加してもらえた。 中学生の職場体験やボランティアの受け入れを通じて施設への親近感の醸成を図った。 愛川町の広域避難所として、地域に貢献する施設をアピールした。 	

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等

5. 利用状況

評価	「評価の目安」目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	134,696	133,065	132,302	133,716
対前年度比			99.4%	101.1%
目標値	〔目標値設定根拠〕	132,000	135,000	135,000
目標達成率	前年度利用者数	100.8%	98.0%	99.0%

〔参考：最大利用可能人数〕

	宿泊定員				合計
定員	450				
年間利用可能日数	357				
最大人数※1	160,650	0	0	0	160,650
稼働率	95.20%	%	%	%	%

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

6. 利用者の満足度

評価	「評価の目安」
S	「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	利用者が施設を利用する都度、アンケート用紙を利用者に配布し、調査する	サービスの向上に努めた結果、上位2段階の割合が91.5%と高い評価を得ている。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 754 / 839 = 89.9%

配付(サンプル)対象 利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかともいえない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	321	295	56	0	1	673	
回答率	47.7%	43.8%	8.3%		0.1%		
前年度の回答数	326	267	43	1	2	639	
回答率の対前年度比	93.5%	104.9%	123.7%		47.5%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
[参考] 年度計画		135,445	135,643	139,565	
指定管理料		133,245	133,288	137,097	
利用料		2,507	2,876	2,872	
その他収入		11,961	8,820	9,642	
合計	0	147,713	144,984	149,611	
対前年度比			98.2%	103.2%	
対 計画比		109.1%	106.9%	107.2%	
(2) 支出					
[参考] 年度計画		135,445	135,643	139,565	
支出額		139,612	139,340	141,867	
(内 納付金)					
対前年度比			99.8%	101.8%	
対 計画比		103.1%	102.7%	101.6%	
(3) 収支					
[参考] 年度計画		0	0	0	
収支差額	0	8,101	5,644	7,744	
対前年度比			69.7%	137.2%	
収入合計／支出合計の比率		105.8%	104.1%	105.5%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 1,000千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。